

学習指導略案

1 題材名 「いじめに気づけるクラスになろう」

2 ねらい NHK 教材を利用し、いじめに気づく目を養うとともに、いじめを広げないためにどのように行動するべきか考える。

3 準備物 タブレット（NHK for School「いじめに気づけるクラスになろう」）

4 本時の展開

時間	学習内容（予想される生徒の反応）	指導上の留意点
導入 (5 分)	<p>① 「いじめに気づけるクラスになろう」 0:00～1:12 を視聴する。</p> <p>② （発問 1）この事例は、いじめだと思うか？ →いじめ・いじめじゃない・わからない 挙手させる</p> <p>③ 本時のめあてを確認する</p>	<p>○ 発問 1 は 3 択。それぞれの視点からの意見を発表させる。</p> <p>○ いじめの定義から、A が精神的苦痛を感じていなければ、いじめではないかもしれない。しかし、この状況はいじめの構図であることを確認する。</p>
めあて：身近なところでトラブルが起こったとき、どのように行動すればいいのか考えよう。		
展開 (25 分)	<p>④ 道徳ワークシート配布 （発問 2）あなたが A,B,C,D,E の立場だったらどのような行動をとるか、それぞれ書いてみよう。 →ワークシートに記入（5 分）</p> <p>⑤ 【班】班で意見を共有する。（5 分）</p> <p>⑥ ワークシートⅡを配布。 【班】A～E ができたことを考える。（3 分）</p> <p>⑦ 班で意見を共有し、ワークシート 2 番（クラスメイトの立場で何ができるか）を考える。（5 分）</p> <p>⑧ 【全体共有】（10 分） A3 ワークシートを黒板掲示。各班の意見を確認。</p> <p>（発問 3）表を見て、気づいたことはありますか。 反応例：A は 1 つしかやっていない。</p>	<p>○ ⑥～⑧および発問 3の中で、</p> <p>1. BCDE が A に対して一方的であり、A が何もできなくなっていること</p> <p>2. 逆の選択をとればトラブルは大きくならない ということに気づかせたい。</p>

	BCDE のやったことが多すぎる。 全て逆の選択をすればよかった。など	
まとめ (15 分)	⑨ 動画 1 : 12 ~ 最後まで (約 9 分) を視聴し、ワークシートの振り返りを記入する。	○ 3:08 の「いじめ対策防止推進法」をしっかり確認させる。 ○ 「A が悪意をもって DVD を傷つけたなら、A から B に対するいじめに当たるかもしれない」とした上で、「B がやったことは正当化できることではなく、集団の力を利用して、いじめという行為を選択していることが許されない。」ということに気づかせる。